

2026 年度 がんゲノム医療実装化コース

本コースを学びたいようでしたら、以下の応募フォームより申し込みができます。
あなたのプロフィール、志望動機等をフォームに入力してください。
記入後に送信ボタンを押されませんと、応募が完了しませんのでご注意ください。
応募が完了しますと、登録いただいたメールアドレスに回答内容のコピーが送信されます。
この応募完了をもちまして選考への応募とし、採用選考を実施させていただきます。

応募フォーム

<https://forms.gle/PfokN4GD71yY2Seb7>

コース詳細

コース名	がんゲノム医療実装化コース
研究科等名	医学研究科大学院生,健康マネジメント研究科大学院生,薬学研究科大学院生,一般医師,薬剤師,看護師,保健師,助産師,臨床検査技師,認定遺伝カウンセラー等
専攻名	臨床遺伝学,腫瘍遺伝学
養成(受入)人数	7名程度
期間(合計時間)	通年
研修の専門分野	腫瘍遺伝、がんゲノム医学
受入開始時期	2026年9月
概要	がんゲノム医療や遺伝性腫瘍に対する診療を学び、個別化医療およびがん予防を推進できる専門的な人材を育成するため、下記内容を中心に学習する。 <ul style="list-style-type: none">・バリエーションの標記とその意義を理解する・クリニカルシーケンスによる体細胞変異とともに、潜在する生殖細胞系列変異を理解する・コンパニオン診断について理解する・がん家族歴聴取と遺伝性腫瘍のリスク判定を学ぶ・実際の遺伝カウンセリングに陪席することで遺伝子診療を学ぶ・がんゲノムエキスパートパネルに参加してがんゲノム医療を学ぶ・個人情報保護や倫理的な配慮について学ぶ・チーム医療や多職種連携の重要性を学ぶ
コースの流れ	<必須科目> 臨床遺伝学センター カンファレンス (30時間以上) 臨床遺伝学センター実習 (60時間以上) 腫瘍センター実習 (60時間以上) エキスパートパネルへの参加 (24回以上) <選択科目> がん関連診療科での実習 (360時間以上)

担当教官	<p>【主たる指導スタッフ】 小崎健次郎(臨床遺伝専門医), 村上好恵(看護医療学部), 西原広史(腫瘍センターゲノム医療ユニット)、増田健太(臨床遺伝専門医)、中村康平(臨床遺伝専門医)</p> <p>【協力指導スタッフ】 後藤優美子(臨床遺伝専門医), 三須久美子(認定遺伝カウンセラー)、植木有紗(臨床遺伝専門医)、吉浜智子(臨床遺伝専門医)</p> <p>問い合わせ先: ・臨床遺伝学センター遺伝カウンセリング外来実習, 臨床遺伝学センターカンファレンス</p> <p>増田健太: ma-su-ken.a2@keio.jp 三須久美子: kumiko.misu@adst.keio.ac.jp</p>
-------------	--

募集要項

募集人数	7名程度
応募資格	医師、看護師、保健師、助産師、薬剤師、臨床検査技師、 その他がんゲノム医療およびがんゲノム診療に興味を持っている人材
応募期間	2026年6月1日～2026年8月31日
選考方法	公募
選考スケジュール	随時